

箱根ビジターセンター 【〒258-0202 足柄下郡箱根町元箱根旧札場164 TEL 0460-84-9981】  
ホームページ: <http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter>

●特別展「箱根で見る 箱根火山▲」

開催期間: 平成20年12月1日(月)～平成21年2月28日(土)  
9:00～17:00(入館は16:30まで) ※休館日: 12/28～1/4

- 内容: 箱根火山の生い立ち(新しい説へ)  
・さわれる岩石標本 観察してみよう!  
・箱根で見ることのできる火山地形・地質の見学スポット  
・火山の恵み「温泉」 さわって比べてみよう(温泉を展示)

入館料: 無料 \*駐車場あり(無料40台)



主催: 箱根ビジターセンター  
協力: 神奈川県立 生命の星・地球博物館  
提供: 箱根温泉供給株式会社  
箱根高原ホテル・ロッヂ富士見苑

県立ビジターセンター  
もよおし案内

宮ヶ瀬ビジターセンター

【〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15  
TEL 046-288-1373 FAX 046-288-1162】

●自然教室「はじめての野鳥観察」

冬の丹沢山麓、宮ヶ瀬にはどんな野鳥がいるだろう?  
野鳥を観察にでかけます!

実施日: 1月18日(日)

時間: 9:15～16:00

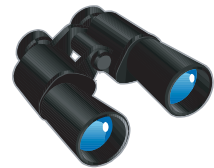
募集人数: 30名(未就学児不可・小学生は保護者同伴)

\*応募者多数の場合は抽選

集合解散: 宮ヶ瀬ビジターセンター

参加費: 1人300円(資料代、保険代)

締切: 12月27日(土)



\*\* 自然教室申込み方法 \*\*

往復はがきFAX(返信FAX番号明記)に、行事名、参加者全員の氏名、年齢、性別、住所、電話番号を明記して、各ビジターセンターへ締切日必着でお送りください。  
(詳しくは返信でお知らせします)

丹沢湖ビジターセンター

【〒258-0202 山北町玄倉515  
TEL 0465-78-3888 FAX 0465-78-3777】

●自然教室「野鳥観察はじめての一步」

野鳥観察はじめての方集まれ!  
丹沢湖周辺で楽しく野鳥を観察します。

実施日: 2月8日(日)

時間: 9:30～16:00頃

募集人数: 小学生以上30名(小学生は保護者同伴)

\*応募者多数の場合は抽選

場所: 丹沢湖周辺 \*ビジターセンターから貸切バスで移動

参加費: 1人300円(資料代、保険代)

締切: 1月24日(土)

共催: 山北町

編集・発行 財団法人 神奈川県公園協会自然公園課

後援: 丹沢大山自然再生委員会

〒231-0027横浜市中央区扇町3-8-8関内ファーストビル6階

TEL: 045-651-0931(都市公園課・自然公園課) FAX: 045-651-0932

自然公園課: [sizenkouen@kanagawa-park.or.jp](mailto:sizenkouen@kanagawa-park.or.jp)

ホームページ <http://www.kanagawa-park.or.jp/>

この通信を上記のホームページで見ることが出来ます。

2008

12月号  
No.63

～自然公園から季節のたよりをお届けします～

# 神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園

丹沢湖ビジターセンター

山北町玄倉515  
TEL 0465-78-3888



ホシハジロ

## 「今年もやってきましたよ!」

9/28、センターに今季初のオシドリ飛来の情報が舞い込みました。

丹沢湖には、10月に入るとぞくぞくと水鳥達がやってきます。  
これから数や種類が増え、4月中旬まで観察できます。  
湖なので「見通しがきき」、体が大きいの「見つけ易い」、  
おまけに「ポイントや楽しみ方をビジターセンターでチェック  
できる」。

丹沢湖での水鳥観察は、これからバードウォッチングを始めたい方にもオススメです。  
2/8には、初心者向けの水鳥観察イベント「野鳥観察はじめての一步」も行いますので、  
こちらにもぜひご参加ください!

(10/28の主な水鳥の飛来状況)

\*オシドリ…95羽

\*マガモ…72羽

\*コガモ…8羽

\*これからの期待!…ホシハジロ、  
キンクロハジロ、トモエガモ

(原島)

## 宮ヶ瀬ビジターセンター

清川村宮ヶ瀬940-15  
TEL 046-288-1373

### 「雪虫舞う季節」



ワタムシの一種



モミとスギの樹冠

雪虫の舞う季節になりました。北国では、雪虫が舞うと初雪が降ると言い習わされているそうです。しかし、ここ宮ヶ瀬で観察している限り、そのような関連性はありません。

とはいえ、フワフワと頼りなげに飛び、白い衣に身を包む雪虫は、泡雪を連想させます。この雪虫、実はアブラムシの仲間です。植物につく害虫としてお馴染みですね。そのアブラムシのうち、体から分泌されたロウ状の物質が体に付着している仲間を雪虫と言っています。

ちなみに雪虫は愛称で、分類分けする時にはワタムシの名前がつく種類が多いです。神奈川県では、この仲間は11種類が確認されています。多くは羽を持たずにメスのみの単為生殖で増えるのですが、ごく短い期間だけ羽の生えた成虫が現れ、ある特定の樹木に移動し、そこで有性生殖をするようです。何ともはかない生の営みですね。

宮ヶ瀬の冬の風物詩といえば、モミの木のクリスマスツリーが有名です。ですが、そのモミの木が、実は自生（人の手を借りずに自然に生えている植物）だったって知ってました？

宮ヶ瀬を取り囲む山々を見渡すと、同じモミがたくさん生えているのがわかります。周辺にはモミの巨木林に出会えるハイキングコースもあります。是非、イルミネーションだけでなく、モミの巨木がそびえる林もお楽しみください。（長澤）



※参考文献「神奈川県昆虫誌 1 神奈川県昆虫談話会」（2004年）

## 西丹沢自然教室

山北町中川1867-2-9  
TEL 0465-78-3940

### 「西丹沢に冬の訪れ」

11月も中旬までは日中に20℃近くまで気温が上がりましたが、下旬になると冷え込む日が続きました。自然教室の北側の崖では、20日に初氷がありました。

山の上では、12日に雪が降りました。すぐに融けてしまいましたが、登山道沿いが白くなりました。

檜洞丸（標高1601m）の山頂近くでは霜柱が立ったり、木道に氷がついたりしています。気温が下がると、ブナの枝に霧氷が着きます。これからは気温が下がる日が楽しみです。

西丹沢自然教室のリニューアル工事が12月8日から始まります。工事期間中は展示室を閉鎖します。職員は原則として通常どおり勤務しています。

春分の日（平成21年3月20日）には、生まれ変わった西丹沢自然教室がオープンします。楽しみにして下さい。（倉持）



檜洞丸山頂近くの霜柱  
（11月23日撮影）



改装のイメージ

## 秦野ビジターセンター

秦野市堀山下1513  
TEL 0463-87-9300



自然教室の様子



モミ林

### 「過去＝未来に思いをはせて大山へ」

山の中腹まで秋の彩りが下りてきた11月5日（水）、自然教室「関東ふれあいの道『大山参り 蓑毛の道を歩こう』」を開催しました。参加者は28名。

大山の麓、「蓑毛」から出発し、「阿夫利神社下社」「モミの原生林」「見晴台」などを訪ね、「女坂」を下り、「大山寺」へ到着約7kmを歩きました。

随所で、大山の開祖「良弁（ろうべん）」や、江戸期に盛んとなった「大山参り」などの解説を聞きながら、かつての大山に思いをはせ、モミやブナの立ち枯れやニホンジカの増加など、現在、丹沢が抱えている問題と人間の生活との関係について考えました。

また、「水源の森作り」の現場では「巨木林」「複層林」など、100年後の丹沢の森の姿を思い浮かべました。

地元の方々や修験者たちの信仰を集めた古代・中世から続く、山々の歴史。

また多くの命を育む森や沢、そして人間にとっても大切な自然・・・。

様々な価値をもつ丹沢・大山を訪れて、その魅力にふれ、そしてその未来の姿を思い描いてみてください。

（鈴木）

## 山岳スポーツセンター

秦野市戸川1398  
TEL 0463-87-9025

### 「クライミングウォールで披露宴！」

11月1日（土）山岳スポーツセンター開館以来初めて、クライミングウォール前を利用して、結婚披露パーティーが行われました。

当日は晴れの日を祝うような晴天のもと、両家の関係者、多数の友人に祝福され華やかな一日となりました。

結婚された高橋夫妻は、クライミングがひとつの縁となり、この日を迎えました。昼間はガーデンパーティーの食事とクライミングも楽しみ、夜も引き続き楽しい一日を過ごされました。

お二人の末長い幸せをと、これからもこのようなカップルが誕生することを願っています。

（小清水）

